

Greater WEST JAPAN連携会議を開催

(ブランディング)

5月17日（金）、西日本の広域連携DMO4団体（（一財）関西観光本部、（一社）山陰インバウンド機構、（一社）せとうち観光推進機構、当機構）が集まり、「Greater WEST JAPAN連携会議」を開催しました。

今回の会議では、3月に開設した共通ランディングページ（「Greater WEST JAPAN」）の閲覧状況を確認したうえで、閲覧数の増加を目指して、西日本での広域周遊を後押しする記事やブログの制作、モバイル空間統計データを活用した新たなモデルルートの設定、万博情報の追加、商品のプロモーション等について検討したほか、（公社）2025年日本国際博覧会協会との共催セミナーの開催について協議を行い、今後ワーキンググループを設けて、万博の開催を見据えた具体的な取り組みを進めていくことを確認しました。

また、関西エアポート（株）も加えて、関西国際空港の利用状況や同空港を出発地とした広域周遊状況を確認しました。併せて、万博関連で、今後同空港の到着ゲートに設置が予定されている「ファーストパビリオンブース」での「バイブロスケープ」(*)を活用したプロモーションについて、NTTの協力のもと具体化させていくことなどを確認しました。

今年は、大阪・関西万博に向けて、「旅マエ」のプロモーションの重要な年となりますが、引き続き、4DMO間の連携を含め、関係団体とも協力しながら、西日本そして四国を周遊していただけるよう取り組んでまいります。

※「バイブロスケープ」とは、映像・音声・振動が同時に生じる様々なシーンを映像＋マルチチャンネルで収録したものを体験できる技術。
機構では、同コンテンツを利用して、観光地の触覚風景体験を提供予定。

（実施日時）2024年5月17日（金）10:30～17:00

（実施場所）関西観光本部 会議室（大阪府大阪市）

（機構参加者）松本統括副本部長、神野副本部長
清水CMO



<会議の様子>

2024年度 第1回修学旅行研究会に出席

(マーケティング)

5月10日（金）、全国修学旅行研究会が開催する、2024年度第1回修学旅行研究会に出席しました。研究会では、事務局から2023年度活動実績と2024年度活動計画の説明があった後、各出席者から2023年度の活動の振り返りと今年度の活動目標の発表が行われました。

当機構からは、昨年度、教育旅行向けの観光コンテンツ冊子を作成して都内の教育旅行を取り扱う旅行会社へセールスを実施したことを報告したほか、今年度は、昨年度のセールスでヒアリングした内容を踏まえて、教育旅行向けのコンテンツを中心とした四国周遊型モデルコースの提供や、当機構HP上で四国4県の観光情報を取りまとめて提供していく予定であることについて発表しました。

当機構では、引き続き、修学旅行を中心とした教育旅行の四国への誘致に努めてまいります。

（開催日）2024年5月10日（金）

（開催場所）東京都教育公務員弘済会ビル（東京都千代田区）

（参加者）学識経験者、各自治体・観光協会・DMO、JAL、ANA など34名（事務局含む。）

（機構参加者）長谷部チームマネジャー

サイクリングアイランド四国推進協議会 令和6年度第1回協議会に出席

(マーケティング)

5月17日（金）、サイクリングアイランド四国推進協議会の令和6年度第1回協議会に出席しました。協議会では、令和5年度事業の報告・決算について説明があった後、令和6年度実施事業（案）の説明が行われました。特に、今年度協議会で出展を予定している「TAIPEI CYCLE」（台北国際自転車展覧会）について、多くの質疑応答が行われました。

協議会終了後には、エキスカーションとして、しまなみ海道でサイクリング体験をしました。

バラの開花時期と重なったこともあり、サイクリングをしながら、海と空に併せて、よしうみバラ公園の満開のバラも楽しむことができました。また、サイクリストの聖地であるしまなみ海道では、訪日観光客を含む多くの方々もサイクリングを楽しんでいる姿が印象的でした。

（開催日時）2024年5月17日（金）
（開催場所）サイクリング糸山（愛媛県今治市）
（機構参加者）鎌田チームマネジャー
井上マネジャー、佐伯マネジャー



<サイクリングの様子>

Setouchi Vélo協議会 構成団体担当者ミーティングに出席

(マーケティング)

5月20日（月）、Setouchi Vélo協議会（※1）の構成団体担当者ミーティングに出席しました。

ミーティングでは、事務局から活動実績、2024年度の活動計画などが報告されるとともに、議題として、①「Setouchi Véloスポット」（※2）、②「シェア・ザ・ロード」（※3）の取り組みについて、活発な議論がなされました。

当機構からは、協議会の主な活動目的である、自転車の安全への啓発活動とサイクリングコース、サイクルスポット等の情報発信について、各団体が何を行うべきか役割分担表を作成するなどして、役割を明確にするべきであると意見を出しました。

引き続き、協議会の一員として、構成団体との意見交換や情報発信に努めてまいります。

（開催日時）2024年5月20日（月）
（開催場所）香川県庁本館12F 大会議室（香川県高松市）
（機構参加者）鎌田チームマネジャー、佐伯マネジャー



<Setouchi Véloロゴマーク>

※1 構成団体23団体、参加団体53団体の76団体から構成。

事務局：中国地方整備局、四国地方整備局
本州四国連絡高速道路（株）

※2 瀬戸内地域等を巡るサイクリスト等のおもてなしスポット。登録制。

※3 道の幅員が少ないときなどに、車と自転車が双方譲り合って道を使うための標語。

JR四国大阪商品説明会に参加

(マーケティング)

5月20日（月）、旅行会社による四国向けの鉄道利用旅行商品の造成を目的として開催された「JR四国大阪商品説明会」に参加しました。

説明会では、JR四国・四国4県・松山市による地元観光素材の紹介や企画などのプレゼンテーションが行われました。また、意見交換会では四国の地酒の提供や、出席者のお土産として4県の銘菓セットを提供するなど、四国各地の魅力の発信と商品造成に向けたPRが行われました。

大阪・関西万博の開催まで1年を切ったことも相まって、観光を取り巻く環境がさらに加速することが大いに期待できる説明会となりました。

(開催日時) 2024年5月20日（月）15:30～19:00

(開催場所) ホテルグランヴィア大阪（大阪府大阪市）

(参加者) 関西の旅行会社、地元関係者 等

(機構参加者) 半井代表理事、桑村本部長、別宮マネジャー



<説明会の様子>



<半井代表理事挨拶>

三豊市山下市長を訪問： 四国「持続可能な観光」推進ネットワークの取り組みを説明

(マーケティング)

5月24日（金）、香川県三豊市の山下市長を訪問し、当機構が事務局を務める四国「持続可能な観光」推進ネットワークの取り組みを説明しました。また、三豊市に向けては、今年度のサステナブルツーリズム事業計画のなかで実施予定の「地域のステークホルダー向けワークショップ」を提案させていただきました。

今後、三豊市とも情報共有などの連携を図りながら持続可能な観光を推進してまいります。

(実施日時) 2024年5月24日（金）

11:00～11:30

(実施場所) 三豊市役所（香川県三豊市）

(機構参加者) 半井代表理事、桑村本部長
竹内チームマネジャー



<三豊市役所での説明の様子>

「四国家のお宝」連携会議に出席

(マーケティング)

5月29日(水)、JR四国が主催する「四国家のお宝」連携会議に出席しました。

会議では、これまでのツアーの実績報告があったほか、第1弾ツアーの開始から8年目を迎える今年は、節目となる第100弾ツアーに達する予定であるとの報告がありました。

また、ツアー報告のほか、徳島県三好市の取り組み発表や「四国家のお宝」のツアーをベースとした「『四国家のお宝』高付加価値実験」では、地域観光の活性化や高付加価値観光の実現には地元住民と自治体の協力が重要であるとの報告がありました。

(開催日) 2024年5月29日(水)

(開催場所) 池田総合体育館(徳島県三好市)

(機構参加者) 半井代表理事(※)

桑村本部長、別宮マネジャー、大上マネジャー

※JR四国取締役会長として懇親会のみ参加。



<説明会の様子>

ツアー造成視察にドイツの旅行会社「erlebe社」が四国を周遊

(マーケティング)

5月23日(木)～29日(水)の間、四国のツアー造成の視察を目的に、訪日旅行を取り扱うドイツの旅行会社「erlebe社」が四国を周遊されました。なお、周遊にあたっては、当機構が欧州レップの運営を委託している(株)ミキツーリストの親会社である(株)エイチ・アイ・エスの訪日旅行営業本部と同社アムステルダム支店のスタッフがアテンドされました。

また、高松市での滞在中には、当機構から、ご挨拶と四国観光についての説明等を行いました。

(実施期間) 2024年5月23日(木)～29日(水)

(視察団体) erlebe 社(ドイツで主に自然・文化体験中心したFIT向け商品を展開する旅行会社)

(主な視察先) しまなみ海道(今治市)、豊島、女木島、栗林公園、うずしおクルーズ、安楽寺宿坊酒蔵(高知市)、祖谷 など

(機構対応者) 松本チームマネジャー

四国観光議員連盟総会で代表理事が講演

(その他)

5月10日(金)、高知市内のホテルで開催された四国観光議員連盟総会で、半井代表理事が「広域観光の推進による四国ブランドの確立を目指して」と題し、講演を行いました。

四国観光議員連盟は、四国地域の活性化とさらなる広域交流を目的に、平成20年5月に四国4県の県議会議員で設立されたものです。

講演では、当機構が特に推進している「持続可能な観光」「アドベンチャートラベル」「大阪・関西万博に向けた取り組み」に加え、NPO法人遍路とおもてなしネットワークが推進する「四国遍路の維持継承にむけて」、JR四国の「ものがたり列車」や「ALL SHIKOKU Rail Pass」について、当機構代表理事、ネットワーク理事長、JR四国会長の3つの立場で説明されました。

次ページへ続く

(開催日) 2024年5月10日(金) 15:30～16:30
 (開催場所) ザ クラウンパレス新阪急高知 (高知県高知市)
 (機構参加者) 半井代表理事、松本統括副本部長



<総会の様子>



<代表理事講演の様子>

西のゴールデンルートアライアンス設立総会に出席

(その他)

5月17日(金)、世界的にインバウンドが急速に回復する状況において、西日本・九州にも誘客を図るため、西日本・九州が一体となり、それぞれの地域の魅力の発信・プロモーションに取り組む「西のゴールデンルートアライアンス」が設立されました。

設立総会では、会長に高島福岡市長が選出、副会長には、大西高松市長を含む3名が選出されました。なお、当機構からは、半井代表理事が助言を行う顧問に就任しました。

(開催日) 2024年5月17日(金)
 (開催場所) ザ・リッツ・カールトン福岡 (福岡県福岡市)
 (会員) 自治体(※)、DMO等、民間企業
 ※四国の自治体会員(徳島県、香川県、愛媛県、高知県、徳島市、高松市、松山市)
 (機構参加者) 半井代表理事、桑村本部長



<設立総会：集合写真撮影の様子>



<カンファレンス(トークセッション)の様子>

2024年度JTB協定旅館ホテル連盟 西日本支部連合会 通常総会・意見交換会に出席

(その他)

5月21日（火）、6年ぶりに高松市で開催されたJTB協定旅館ホテル連盟の西日本支部連合会（関西・中国・四国地域）の通常総会に出席しました。

総会後に開かれた意見交換会には、四国運輸局から河野局長、香川県から池田知事、高松市から大西市長が来賓としてご臨席され、会員の皆さまと活発な意見交換が行われました。

（開催日）2024年5月21日（火）

（開催場所）JRホテルクレメント高松（香川県高松市）

（機構参加者）桑村本部長



<来賓池田知事挨拶の様子>

令和6年度（2024）一般社団法人黒潮町観光ネットワーク 社員総会・意見交換会に参加

(その他)

5月21日（火）、一般社団法人黒潮町観光ネットワークの社員総会、意見交換会に出席しました。

社員総会では、令和5年度の事業報告（案）決算報告（案）、令和6年度の事業計画（案）及び理事改選が審議されました。

続いて開催された意見交換会では、4月から実施している「高知県どっぷり高知旅キャンペーン」について高知県から説明があり、当機構からは、「四国『持続可能な観光』ネットワーク」の取り組みについて説明しました。

引き続き、（一社）黒潮町観光ネットワークや黒潮町と共に、黒潮町における持続可能な観光を推進してまいります。

（開催日時）2024年5月21日（火）15:00～17:00

（開催場所）高知県立土佐西南大規模公園 ふるさと総合センター（高知県黒潮町）

（機構参加者）松本統括副部長、竹内チームマネジャー



<社員総会・意見交換会の様子①>



<社員総会・意見交換会の様子②>

日本旅館協会四国支部連合会、 JR四国協定旅館ホテル連盟の通常総会・合同懇親会に出席

(その他)

5月23日（木）、日本旅館協会四国支部連合会、JR四国協定旅館ホテル連盟の総会が徳島市で開催されました。終了後、合同での懇親会が開催され、四国運輸局から河野局長、日本旅館協会から大西会長（鶴雅グループ社長）・青木専務理事、四国旅客鉄道（株）から西牧社長、当機構から半井代表理事が来賓として参加され、会員の皆さまと活発な意見交換が行われました。

（開催日時）2024年 5月23日（木）

（開催場所）JRホテルクレメント徳島
（徳島県徳島市）

（機構参加者）半井代表理事
桑村本部長



<日本旅館協会 大西会長>



<当機構 半井代表理事>

2024日台観光サミット in 高雄 に出席

(その他)

5月31日（金）、日台観光推進協議会・台日観光推進協議会が開催する「2024日台観光サミットin高雄」に出席しました。

今回のサミットでは、「SDGsにおける日台観光の新たな魅力について」をテーマに、①テクノロジーの活用におけるスマートツーリズムの進め方、②持続可能な観光の互惠性をもった交流の在り方、などについて、意見交換を行いました。

この「日台観光サミット」は、台湾からの訪日旅行・日本からの訪台旅行双方の促進と相互交流人口の拡大を目標として、平成20（2008）年に、日台双方の旅行業界の経営者や観光業界のトップが集い、台湾台北市で第1回会議が開催されました。以後、日本と台湾で交互に開催しており、今回が15回目の開催となりました。

次回は、2025年に鳥取県で開催される予定です。

（開催日）2024年 5月31日（金）

（開催場所）高雄漢来ホテル9階 金龍庁
（台湾高雄市）

（機構参加者）半井代表理事



<サミット参加者集合写真>

今月のオウンドメディア情報等

(清水CMOからの情報)

近年、外国から来られた方が四国八十八ヶ所霊場を巡礼されている姿をよく見るようになったと思います。そこで、今月は「四国遍路」に関する情報や当機構での取り組みをお伝えします。

① 各国からの「四国遍路」に関する検索状況

【分析方法等】

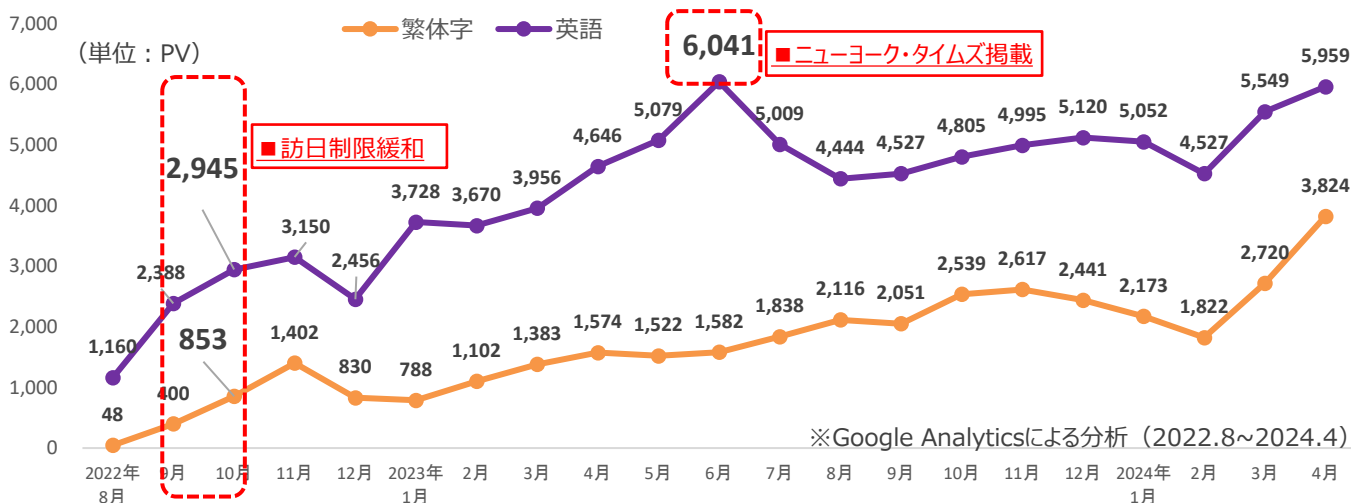
- ・ Googleトレンドを使用
- ・ 対象期間：2022年8月（※）～2024年4月 ※2022年10月の訪日渡航規制緩和の影響も確認するために含める。
- ・ 対象言語圏等：英語圏、繁体字圏の各国

- 「四国遍路」の検索状況を時系列で確認しましたが、「四国遍路」の興味関心が徐々に増えているという状況は確認できませんでした。理由としては、全世界から見た場合、そもそも「四国遍路」の検索数の絶対数が少ないためと考えられます。
- 国別で検索数を比較した場合、アメリカ、台湾が最も高い検索数（ボリューム）を記録していることが分かりました。なお、「四国遍路」ではありませんが、関連キーワードとして、「熊野（熊野古道含む。）」の検索が、言語圏の違いに関係なく多く確認されました。

【ご参考】

Googleが提供するAI「Gemini」を利用いただくと、Googleトレンドではできない、複数の国の分析を同時に行うことが可能となり、便利です。

② 機構HP（英語・繁体字ページ）での四国遍路関連のPV数の遷移



- 英語、繁体字ページともに、2022年10月の渡航制限緩和以後、増加傾向にあるといえます。
- 英語ページの2023年6月のPV数が特に多くなっている要因としては、ニューヨーク・タイムズによる「四国遍路」特集の掲載（6月23日掲載）が考えられ、海外有力メディアの影響の大きさが伺えます。



ニューヨーク・タイムズの掲載記事は右の二次元コードからご覧いただけます。



<右：ニューヨーク・タイムズ掲載記事のバナー>

次ページへ続く

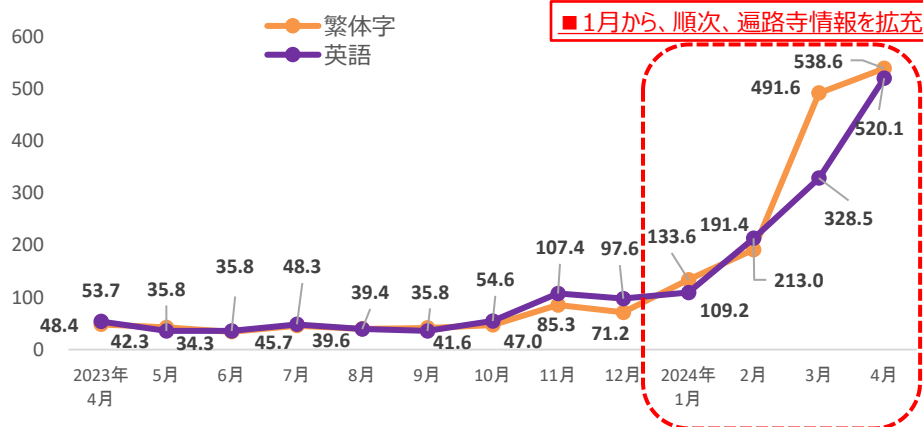
③ 特設HPでの札所情報の拡充及びDMP可視化状況

ここからは、機構での取り組み内容を中心に紹介します。

まず、昨年度から、『四国遍路』を基軸とする観光振興に向けた調査事業」（2022年度四国運輸局事業）で（一社）四国八十八ヶ所霊場会の監修のもと制作された、各遍路寺の文字データと画像データを活用して、機構HP（日本語・英語・繁体字・簡体字ページ）内の遍路寺情報の拡充を図っております。

また、各遍路寺に設置された二次元コードで取得された閲覧データについて、今年度、機構DMPで可視化を予定しております。参拝している外国人観光客データを、DMPを用いて、経年で可視化することで、皆さまにご活用いただきたいと考えております。

④ 機構HPの各遍路寺情報の月別PV指数



※ Google Analyticsによる分析(2022.8~2024.4 平均=100)

⑤ 機構HPの各遍路寺情報と台湾からの閲覧状況

濃い色が閲覧の多いエリアとなります。



※ Google Analyticsによる分析(2022.8~2024.4)

- 機構HPの遍路寺情報を拡充したことで、順調に閲覧数が増加しています。
- 特に特徴的であったのが、台湾において台北市だけでなく高雄市からの閲覧が多くみられた点です。昨年度から、高松空港からのチャーター便が就航したことで、高雄市においても四国旅行のニーズが高まったことが要因と考えられます。

なお、閲覧状況は、先述③の二次元コード読み取り情報とともに、機構DMPでの可視化を予定しています。

代表理事の主な動静

- 5月13日（月）定例会議・推進会議（当機構の会議）
- 17日（金）西のゴールデンルートアライアンス設立総会
- 20日（月）JR四国大阪商品説明会
- 23日（木）日本旅館協会四国支部連合会総会
JRグループ協定旅館ホテル連盟四国地域本部総会
- 24日（金）三豊市山下市長訪問
- 29日（水）定例会議・推進会議（当機構の会議）、「四国家のお宝」連携会議（懇親会）
- 31日（金）2024日台観光サミット in 高雄

後援・協賛等

事業名	主催	期間	備考（公式サイト等）
ミュージカル 「坊ちゃん劇場版KANO」	坊ちゃん劇場	2023年4月1日（土） ～2025年3月 予定	https://www.botchan.co.jp/production.html
「四国コンテンツ映像フェスタ2024」	四国総合通 信局、四国情 報通信懇談 会	2024年6月20日（木） ～2025年2月 予定	https://www.shikoku-ictcon.jp/scvf/ （参考：前年度公式サイト）

6月以降の主な予定表

区分	6月	7月	8月	9月	10月	11月
マーケティング （国内）	JAL麗らか四国キャンペーン2024（4月～10月）					
		● 四国「持続可能な観光」 推進ネットワーク会議 （7月1日/香川）	⇄ GSTCトレーニング研修 （8月19日～21日/香川）	⇄ ツーリズムEXPO （9月26～29日/東京）	● 四国観光商談会 （10月3日/東京） ● 四国観光商談会 （10月9日/大阪）	
マーケティング （国際）		● 台湾商談会 （7月9日/台湾）		⇄ VJTM （9月26～28日/東京）		
ブランディング	理事会・社員総会・全体会議 （6月10日/高松市） ※18日記者発表 ●		● 観光専門人材育成セミナー （7月30日/香川）			

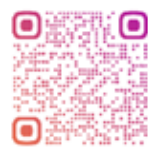
（一社）四国ツーリズム創造機構

事業推進本部 ブランディングチーム 神野、藤井

TEL：087-813-0431 FAX：087-813-0312

Facebook <https://www.facebook.com/t.shikoku>

Instagram <https://www.instagram.com/shikokutourism/>



SHIKOKUTOURISM